

平成25年度 第1回

受注登録企業動向調査結果報告書

<概要>

受注量について、DI値は依然としてマイナスではあるものの、前々回、前回に続いて改善の傾向が見られた。

受注単価は改善の気配見られないものの、受注量の回復にともない、資金繰り、採算状況は改善の傾向が見られた。

<今回調査の特徴>

- 受注量：鉄鋼・非鉄、輸送用機器、樹脂製品で大きく改善。
- 受注見通し：全体では悪化の見通し。特に精密機器、樹脂製品で顕著。
- 受注単価：さらに悪化の傾向。精密機器で「低下」が半数超え。
- 資金繰り：やや改善も、単価厳しい精密機器での「悪化」が顕著。
- 採算状況：鉄鋼・非鉄、輸送用機器で改善。精密機器は「赤字」が半数超え。
- 受注余力：樹脂製品で全社が「余力あり」。

(平成25年6月末現在)

公益財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

① 鉄鋼・非鉄関係	30企業	② 金属製品関係	45企業
③ 一般機器関係	45企業	④ 電気機器関係	45企業
⑤ 輸送用機器関係	30企業	⑥ 精密機器関係	30企業
⑦ 縫製関係	45企業	⑧ 樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成25年6月30日現在

(4) 調査方法

調査票の郵送によるアンケート方式

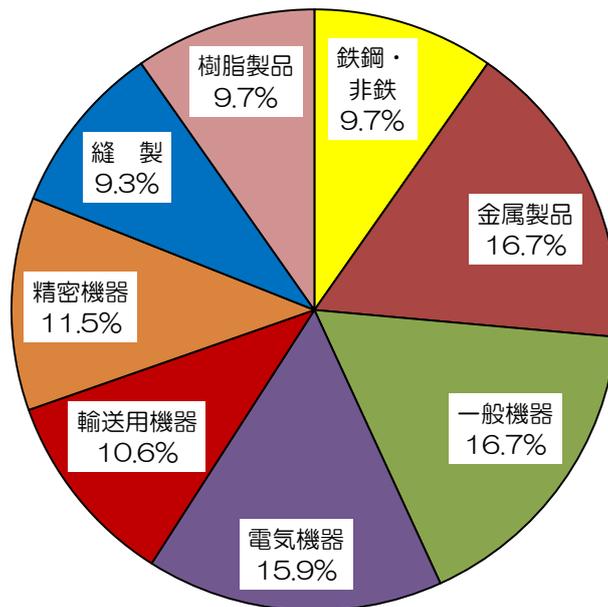
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

① 調査対象企業数	300 企業		
② 回収企業	227 企業		
③ 内訳	鉄鋼・非鉄関係	22 企業	(9.7%)
	金属製品関係	38 企業	(16.7%)
	一般機器関係	38 企業	(16.7%)
	電気機器関係	36 企業	(15.9%)
	輸送用機器関係	24 企業	(10.6%)
	精密機器関係	26 企業	(11.5%)
	縫製関係	21 企業	(9.3%)
	樹脂製品関係	22 企業	(9.7%)
④ 回収率	75.7 %		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	14 6.2%	1 4.5%			1 2.8%		1 3.8%	10 47.6%	1 4.5%
~300万円	13 5.7%		3 7.9%		1 2.8%	4 16.7%	1 3.8%	2 9.5%	2 9.1%
301~999万円	10 4.4%		2 5.3%			3 12.5%		2 9.5%	3 13.6%
1000~2000万円	130 57.3%	11 50.0%	29 76.3%	23 60.5%	24 66.7%	9 37.5%	16 61.5%	7 33.3%	11 50.0%
2001~5000万円	44 19.4%	6 27.3%	4 10.5%	13 34.2%	7 19.4%	4 16.7%	6 23.1%		4 18.2%
5000万円超	16 7.0%	4 18.2%		2 5.3%	3 8.3%	4 16.7%	2 7.7%		1 4.5%
合計	227 100%	22 100%	38 100%	38 100%	36 100%	24 100%	26 100%	21 100%	22 100%

(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位：社)

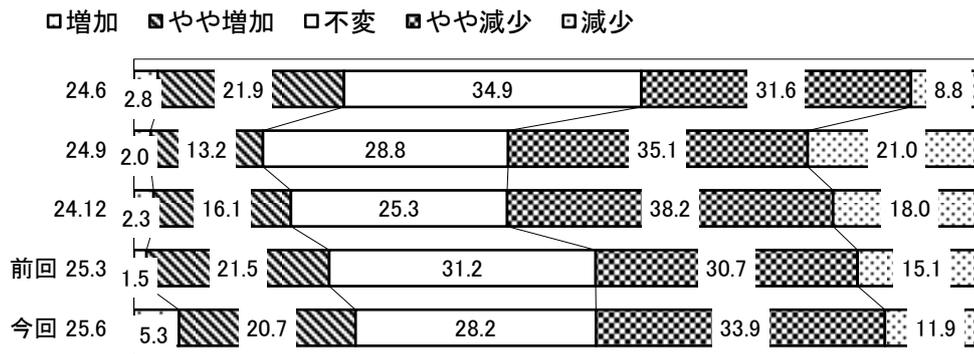
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1~5人	27 11.9%	5 22.7%		2 5.3%	2 5.6%	3 12.5%	1 3.8%	11 52.4%	3 13.6%
6~10人	26 11.5%	3 13.6%	6 15.8%	1 2.6%	4 11.1%	2 8.3%	4 15.4%	3 14.3%	3 13.6%
11~20人	64 28.2%	2 9.1%	15 39.5%	14 36.8%	8 22.2%	8 33.3%	7 26.9%	5 23.8%	5 22.7%
21~30人	35 15.4%	3 13.6%	9 23.7%	7 18.4%	5 13.9%	4 16.7%	3 11.5%		4 18.2%
31~50人	29 12.8%	5 22.7%	3 7.9%	7 18.4%	6 16.7%	1 4.2%	4 15.4%	1 4.8%	2 9.1%
51人以上	46 20.3%	4 18.2%	5 13.2%	7 18.4%	11 30.6%	6 25.0%	7 26.9%	1 4.8%	5 22.7%
合計	227 100%	22 100%	38 100%	38 100%	36 100%	24 100%	26 100%	21 100%	22 100%

3. 調査結果

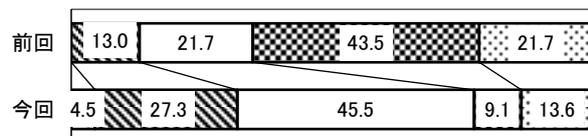
(1) 受注量について

(%)

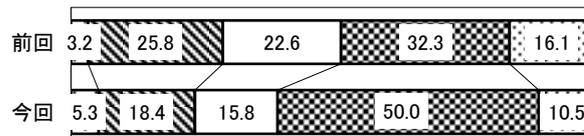
①全体



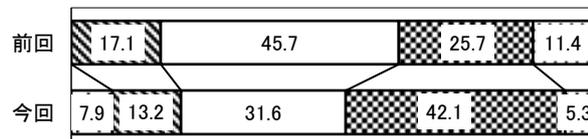
②鉄鋼・非鉄



③金属製品



④一般機器



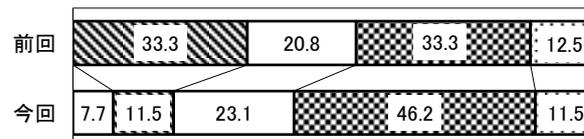
⑤電気機器



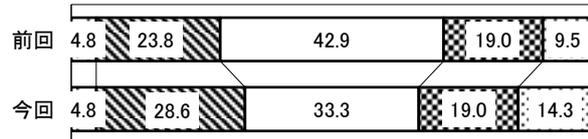
⑥輸送用機器



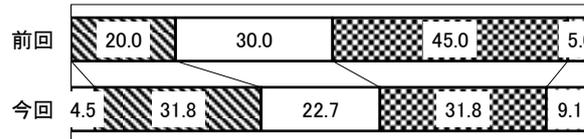
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



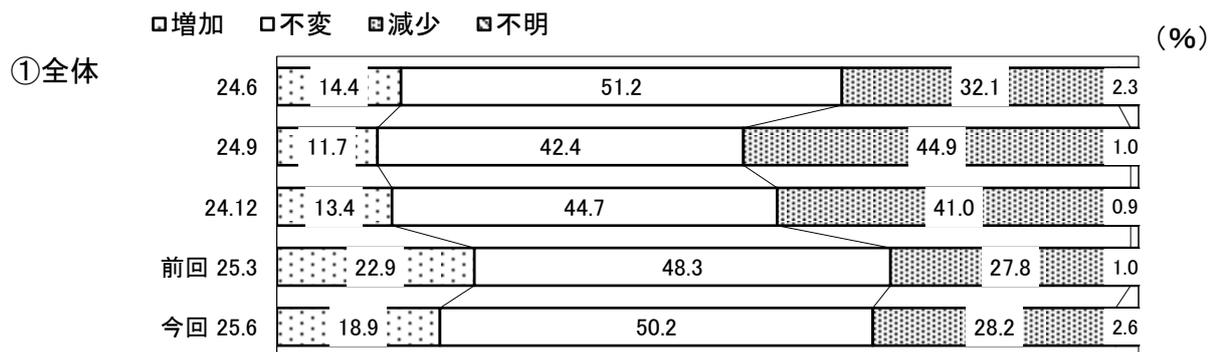
○全体

4月～6月期の全体の業況判断D I（「増加」及び「やや増加」と回答した企業の割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△19.8となり、前期（1月～3月）に比べ3.0ポイント改善の傾向が見られる。

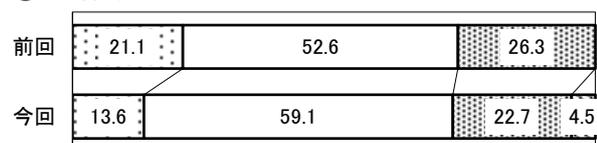
○業種別

業種別D Iでは、鉄鋼・非鉄で「減った」とする企業が22.7%と大きく減少し、9.1（前期差61.3ポイント上昇）と大幅な改善がみられる。その他、輸送用機器でも△8.3（前期差26.5ポイント上昇）、樹脂製品で△4.6（前期差25.4ポイント上昇）と改善が見られる。一方で、金属製品で△36.8（前期差17.4ポイント低下）、精密機器で△38.5（前期差26.0ポイント低下）と悪化が見られる。

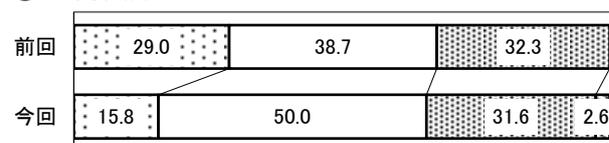
(2) 受注量の見通しについて



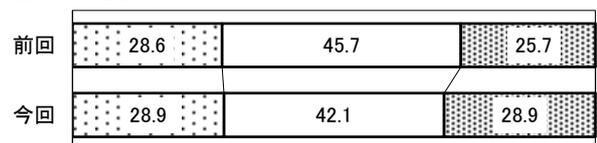
②鉄鋼・非鉄



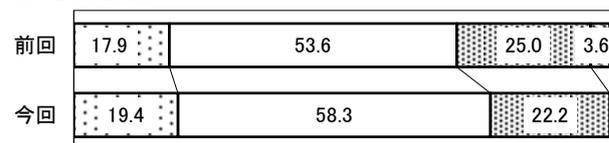
③金属製品



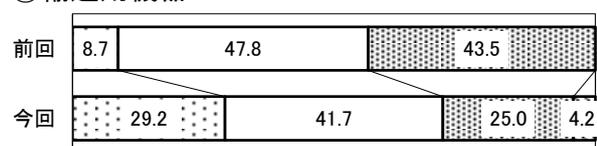
④一般機器



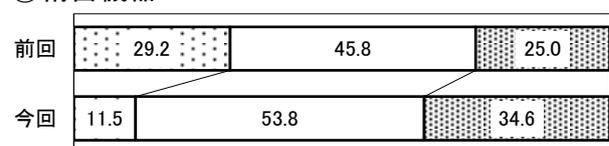
⑤電気機器



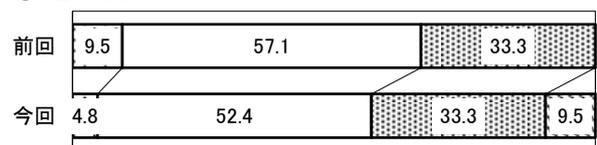
⑥輸送用機器



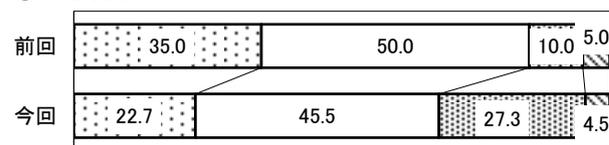
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

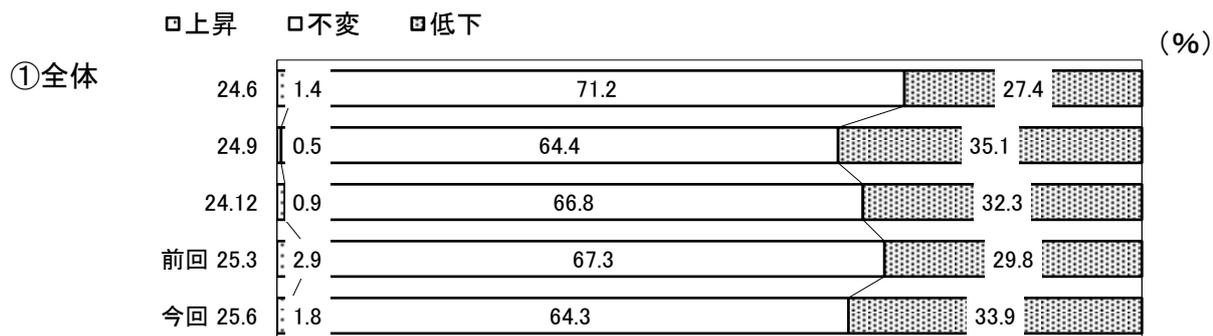
次期（7月～9月期）受注量見通しの全体の業況判断D I（「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△9.3となり、前期（1月～3月）に比べ△4.4ポイントとやや悪化の見通しとなっている。

○業種別

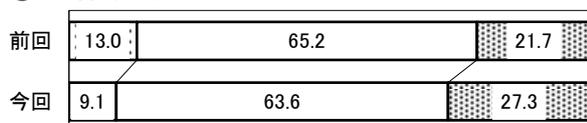
業種別D Iは、「受注量」で悪化がみられた精密機器で△23.1（前期差27.3ポイント低下）とさらに悪化傾向の見通しのほか、樹脂製品でも△4.6（前期差29.6ポイント低下）と大きく悪化の見通しとなっている。

一方で、輸送用機器では、プラス数値は小さいものの、4.2（前期差39.0ポイント上昇）と大きく改善の見通しとなっている。

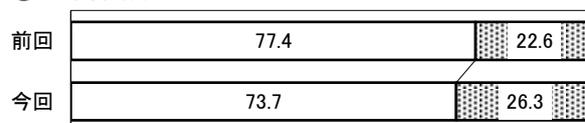
(3) 受注単価について



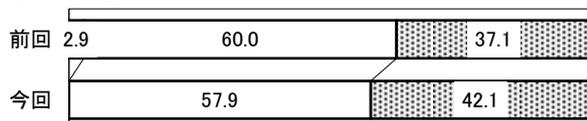
②鉄鋼・非鉄



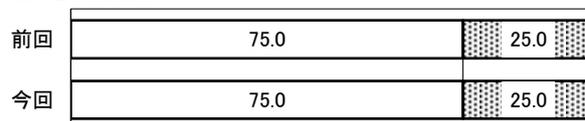
③金属製品



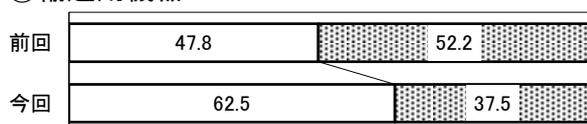
④一般機器



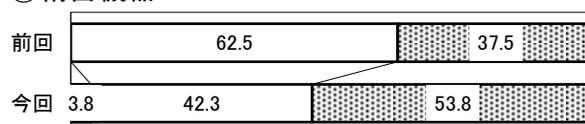
⑤電気機器



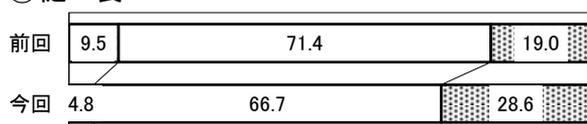
⑥輸送用機器



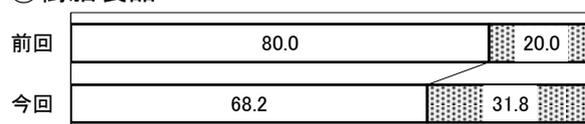
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

4月～6月期の全体の業況判断DI（「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△32.1とマイナス幅が拡大し、前期（1月～3月）に比べ△5.2ポイントと、悪化が見られる。

○業種別

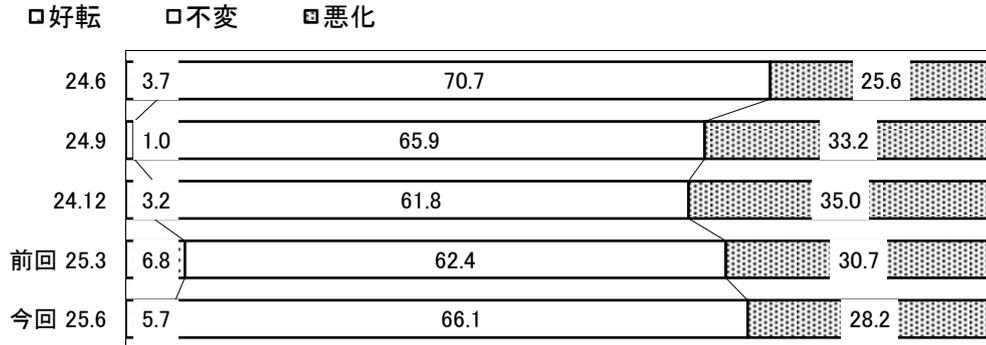
業種別DIは、前回調査で改善の見られた精密機器で△50.0（前期差12.5ポイント低下）、縫製でも△23.8（前期差14.3ポイント低下）と悪化が見られる。

一方、輸送用機器で△37.5（前期差14.7ポイント上昇）と改善が見られるも、依然として37.5%が「低下」としており厳しい様子が見られる。

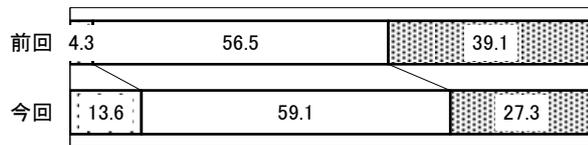
(4) 資金繰りについて

(%)

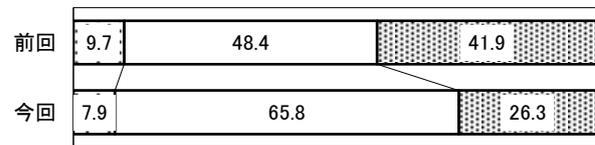
①全体



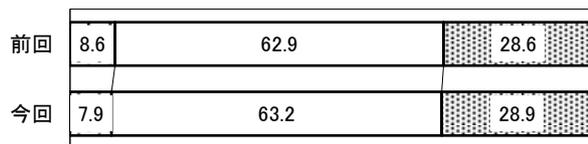
②鉄鋼・非鉄



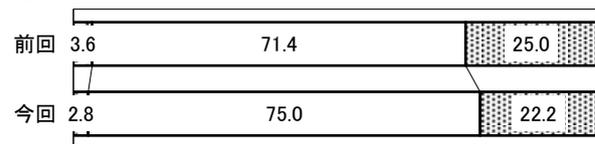
③金属製品



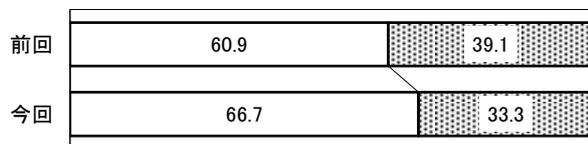
④一般機器



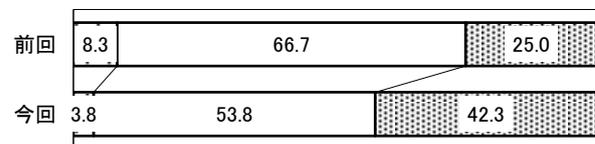
⑤電気機器



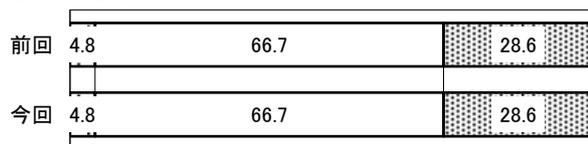
⑥輸送用機器



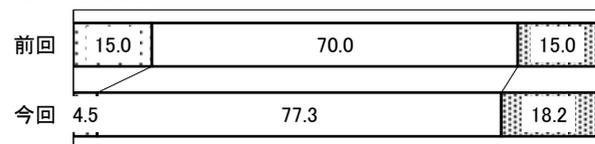
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

4月～6月期の全体の業況判断DI（「好転」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は、△22.5と前期差1.4ポイント増加と僅かながら改善の傾向がみられる。

○業種別

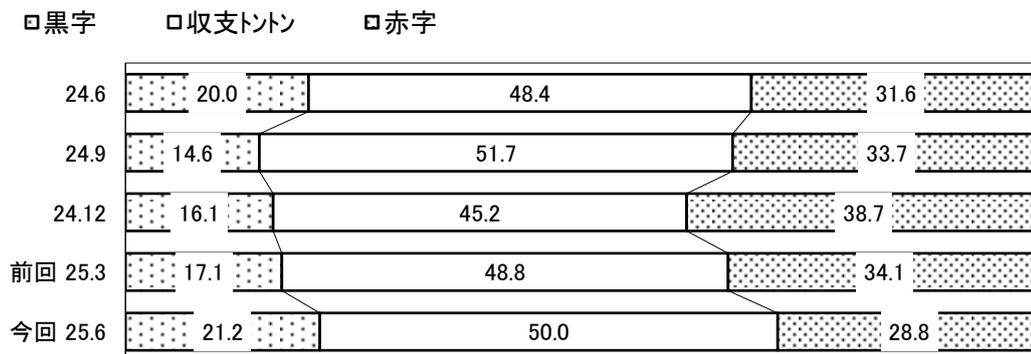
業種別DIは、前回調査で改善が見られた精密機器で△38.5（前期差21.8ポイント低下）と再び悪化が見られる。

一方、鉄鋼・非鉄では△13.7（前期差36.9ポイント上昇）と改善が見られる。

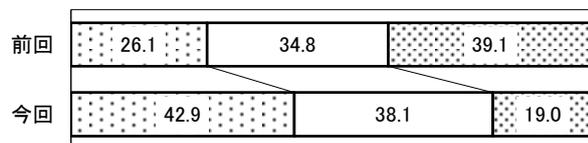
(5) 採算状況について

(%)

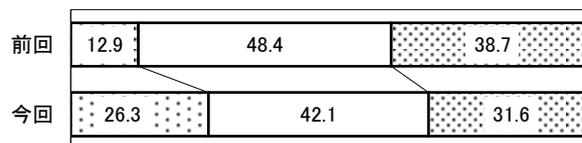
①全体



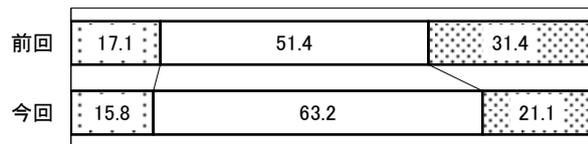
②鉄鋼・非鉄



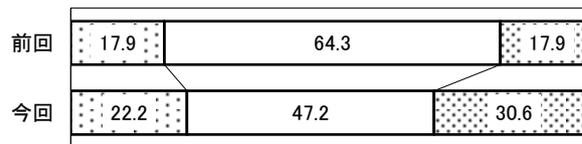
③金属製品



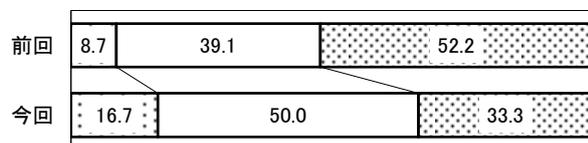
④一般機器



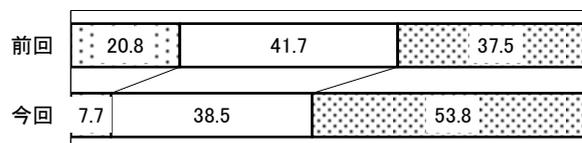
⑤電気機器



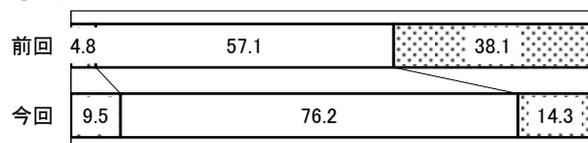
⑥輸送用機器



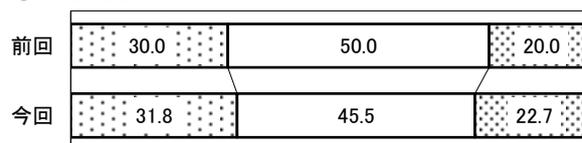
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

4月～6月期の全体の業況判断DI（「黒字」と回答した企業の割合から「赤字」と回答した企業の割合を差し引いた数値）は△7.6となり、前期（1～3月）に比べてプラス9.4ポイントと改善が見られる。

○業種別

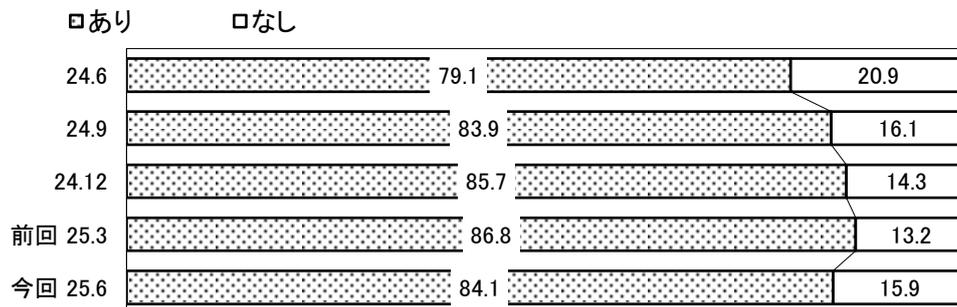
業種別DIは、鉄鋼・非鉄で23.9（前期差36.9ポイント上昇）、金属製品で△3.5（前期差20.5ポイント上昇）、輸送用機器で△16.6（前期差26.9ポイント上昇）、縫製で△4.8（前期差28.5ポイント上昇）と改善が見られる。

一方、精密機器では△46.1（前期差29.4ポイント低下）と大きく悪化が見られる。

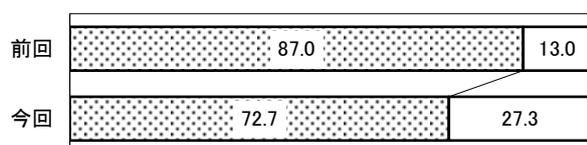
(6) 受注余力について

(%)

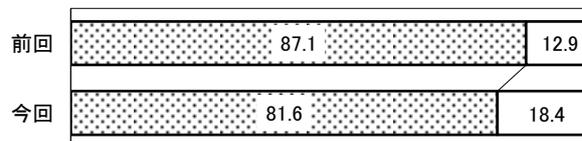
①全体



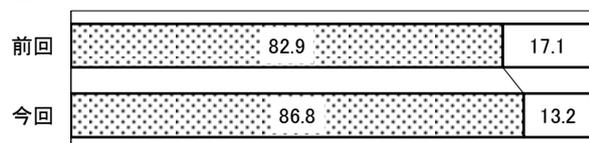
②鉄鋼・非鉄



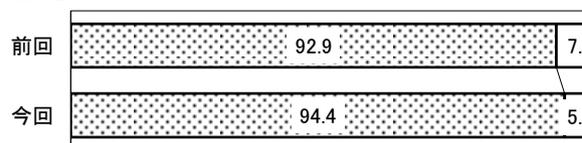
③金属製品



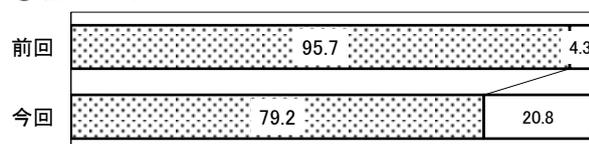
④一般機器



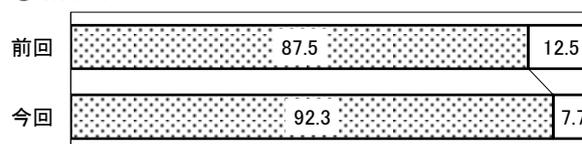
⑤電気機器



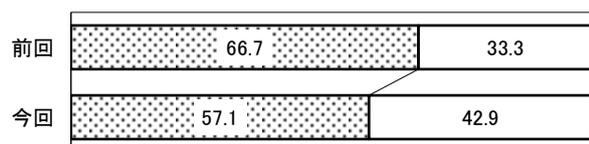
⑥輸送用機器



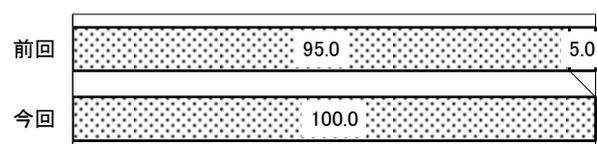
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

「受注余力あり」とする企業は、84.1%と前期に比べて2.7ポイント減った。

○業種別

縫製では、「受注余力なし」とする企業が前回調査からさらに増え、樹脂製品ではすべての企業が「受注余力あり」としている。



公益財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
(京都府産業支援センター内)

TEL (075) 315-9234 FAX (075) 315-9240

E-mail: office@ki21.jp

U R L : <http://www.ki21.jp>